



くろいわ やすこ
黒岩靖子

議員



新屋橋の落橋の対処は

問 台風15号の大雨により袋井市各所に大きな被害をもたらした。太田川に架かる新屋橋も流され、自転車通学やお年寄りの病院や買い物、農作業の往来に不便をきたしている。落橋した新屋橋の撤去や架橋の計画は。

答 新屋橋は磐田市が管理及び日常点検を行っている。橋梁架設には莫大な費用が掛かり、必要性や費用対効果などの検証が必要。磐田市とともに地域との協議を行う中で検討を進める。

問 架橋には費用が掛かる。財源確保の観点から補助金などやふるさと納税を含めた寄付金などを活用しては。

答 有名な橋の補修や架設に対し、ふるさと納税の活用事例はあるが、一般的な橋の場合は期待できない。



台風15号豪雨により落橋した「新屋橋」

水道水の異臭発生 経緯と市の対応は

問 台風15号の豪雨直後に発生した水道水の異臭の原因は藻の発生と聞けるが、市の対応に問題はなかったか。

答 異臭の原因は植物性プランクトンから発生する異臭物質が原因で健康への影響はない。天竜川からの取水量を減少し、薬剤による異臭物質の除去により臭気数値も下がった。



やまだ たかこ
山田貴子

議員



生理用品支援

問 小中学校への生理用品の設置に関するアンケート調査ができないか。

答 児童生徒に寄り添いながらさまざまな指導・支援を行なっている養護教員からは、いわゆる「生理の貧困」での訴えは、ほとんどないと同っている。現段階ではアンケートの必要性はないものと考えている。

問 森町では生理用品を中学校に2学期から設置している。安心した学校生活を送れるように検討しては。

答 衛生的な管理上の課題に加え、他の自治体では、目的以外の使用が過大となる課題も報告されている。市として引き続き養護教員を中心に子どもたちの様子を観察しながら個々の状況に応じた指導を行っていきたい。

白雲荘の今後

問 どのような位置づけとなるのか。

答 高齢者活動の拠点としての位置づけがある。庁内検討会を行うとともに、シニアクラブ袋井市との意見交換会を開催しながら、多様化する高齢者の活動ニーズに見合った白雲荘を含めた高齢者施設の在り方について、幅広い視点で検討を進め、令和5年度には方向性を取りまとめていきたい。



老人福祉センター「白雲荘」



さの たけし
佐野武次

議員



非常時の水道の対応体制は大丈夫か

問 遠州広域水道からの受水量が80%を占めているが、受水不能となった場合、どう給水量を確保するか。

答 有事の際には、市内10カ所の自己水源を使用して供給する。給水車なども配備しているが、管路が破断した場合には不足することから、7日間の備蓄をお願している。

問 現場を熟知する技術職員の増員など、非常時などに備え職員体制を充実すべきでは。

答 災害時などに対処できる体制の強化に向け、平時から職員間の協力体制を構築する。また、技術職員の確保に努めるとともに、専門業者との業務委託の充実などを図る。

道路愛護活動制度の 拡充を

問 自治会や企業の方々に協力をいただき、道路愛護活動が進められているが、地域の担い手が活動しやすい環境づくりに向け、制度の在り方を検討すべきでは。

答 制度の課題などを検証するため、アンケート調査を行っている。さまざまな意見を伺う中で、よりよい制度となるよう、必要に応じて見直ししていく。



積載量3トンの給水車